

北広島町内での新型コロナウイルス感染症の患者の発生について(26 例目)

5月5日(水)、広島県から本町で26例目となる新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたとの発表がありました。

現時点で把握している情報は次のとおりです。

【患者概要】

- ①年代:60 歳代
- ②居住地:北広島町
- ③症状経過:5月2日(発症日) 発熱、関節筋肉痛、鼻汁、咽頭痛、頭痛、倦怠感
- ④結果判明:5月4日
- ⑤入院等の状況:調整中
- ⑥他事例との関連:県内感染者の濃厚接触者
- ⑦県外往来:なし

○「3つの密」の回避やマスクの着用、こまめな手洗い、咳エチケットを徹底するとともに、発熱、咳等の症状が出た場合には外出を控え、かかりつけ医か「積極ガードダイヤル」(☎082-513-2567)にすぐに相談してください。

○季節の行事等における注意点や家庭内での感染防止実践例について、日常生活の中で、意識して行動して下さい。

○「緊急事態宣言」の対象となっている地域や「まん延防止等重点措置」適用地域への移動は最大限自粛していただくとともに、住民に不要不急の外出自粛を呼び掛けている都道府県への往来は慎重な判断をお願いします。

○事実と異なる情報の拡散や、感染者やそのご家族、医療福祉関係者等を、誹謗・中傷・差別することは決して行わないでください。